

## 2020年度 鹿島学術振興財団 国際共同研究援助 申請書

2019年 月 日

公益財団法人 鹿島学術振興財団  
理事長 鹿島 昭一 殿

所属機関の名称は、大学院の研究科、研究所まで記載のこと（英文も同様）。

代 表 者（申請者）	鹿島 太郎 <span style="float: right;">㊟</span>	写 真 ※画像データ可
所属機関・職名 <small>（学部・学科まで記入）</small>	〇〇大学大学院△△研究科 教授	
申請者（ローマ字）	Taro KAJIMA	
所属機関・職名（英語）	Graduate school of △△, 〇〇University・Professor	
最終学歴・学位	□□大学大学院△△研究科修了（工学博士）	現在の専門 <b>建築学</b>
生 年 月 日	19〇〇年〇月〇日 ※西暦で記入してください。	
所属機関所在地	(〒      -      )      電話	
	E-mail	
自 宅 住 所	(〒      -      )      電話	
	E-mail	

貴財団の国際共同研究援助を下記のとおり申請いたします。

### 記

#### 1. 研究課題

研究課題名（内容を具体的に示す課題名を記載）
※適宜記載してください。
英語

2. 海外研究者グループ代表

氏名 Paul Smith 国名 〇〇国

所属機関・職 □□大学△△学部 教授 他の参加国 △△国、□□国

所属機関所在地 \_\_\_\_\_

同意書海外共同研究グループとの同意書 取得済み 取得予定 ( \_\_\_\_\_ 頃予定)

※同意書取得済みの場合は写を添付、取得予定の場合は申請締切日までに事務局必着。

3. 研究期間

全研究期間 (他財源による研究期間を含む)	2020年 4月 ~ 2023年 3月 3年間
--------------------------	-------------------------

注：今回の研究援助は、2020年4月から2021年3月までの期間に行われる研究を対象とする。

4. 申請金額 ※ 万円単位 で申請してください。 (単位：円)

2020年度 援助申請金額	6 0 0 0 0 0 0
---------------	---------------

5. 当財団年度別援助希望額 (単位：円)

2020年度 (上記4の金額をお書き下さい)	6 0 0 0 0 0 0
援助継続希望の有無 (○印) <span style="color: red;">①</span> 無	
※2021年度継続援助希望額	4 0 0 0 0 0 0
合 計	1 0 0 0 0 0 0

注：援助は2年以内とする。2年目は中間報告書兼継続援助申請書により改めて内容を審査し、採否・金額を決定する。

6. 本研究に要する総経費 5. で記入した合計額を記入 (単位：円)

本研究全体に要する 全研究費の財源区分	期 間	金 額						
鹿島学術振興財団援助金	2020年 4月～ 2022年 3月	1	0	0	0	0	0	0
科学研究費補助金(申請中)	2020年 4月～ 2023年 3月	5	0	0	0	0	0	0
〇〇大学経費	2020年 4月～ 2022年 3月	4	0	0	0	0	0	0
	年 月～ 年 月							
科研費、他財団助成、大学経費等の助成等、ここに記入した研究費の財源は次ページの7. に詳細を記入のこと。既に助成を受けている、または決定している場合は7-2に詳細を記入する。								
	年 月～ 年 月							
計		1	5	4	0	0	0	0

注：当財団及びその他の財源（例・大学校費、科研費、他財団助成金等）について今後必要とする財源を全て記載のこと。  
(助成援助期間が終了したものについては記載の必要なし)

7. 当財団以外の機関の助成援助（6に記載の他財源は全て記入のこと）

7-1 代表者又は共同研究者（海外研究者グループを含む）が本研究に関連して他の機関に助成援助を申請した場合は、予定も含めその旨を記載してください。

（他の機関に助成を申請し、すでに助成が決定している場合は7-2に記載すること。）

申請先の機関名	研究費等の名称	代表者氏名	研究課題	申請金額(万円)	助成援助期間 年月～年月
日本学術振興会	科学研究費補助金	鹿島太郎	〇〇に関する研究	500	2020年4月～ 2023年3月

7-2 代表者又は共同研究者が本研究に関連して他の機関から既に助成援助を受けている場合は、その旨を記載してください(援助期間が既に終了しているものは記載の必要なし)。

機関名	研究費等の名称	代表者氏名	研究課題	援助金額(万円)	援助期間 年月～年月
〇〇大学	校費	鹿島太郎	〇〇に関する研究	40	2020年4月～ 2023年3月

代表者以外の連絡責任者(共同研究者等)

(ふりがな)  
氏名

連絡先(〒 - )

E-mail

電話  
内線

申請の研究内容、経費等について連絡・説明の対応ができる者。  
氏名・所属・職までの記入が望ましい。

本機関所属の上記代表者が貴財団の援助を申し込むことを承諾いたします。

機関名 〇〇大学大学院〇〇研究科

機関長職名・氏名(職印) 〇〇研究科長 〇〇 〇〇

機関所在地(〒 - )

職印

※職印は必ず押印のこと  
2019年 月 日

注：. 機関長は、大学の場合は学長、または直属の所属機関長(学部長、大学院研究科長、研究所長等)とし、その他の研究所等の場合は所長等としてください。

8. 共同研究計画の要約（(1)「問題の所在」、(2)「内容」、(3)「方法」、(4)「期待される成果」(5)「研究成果の発表方法(共著論文・出版等)」を要約。なお、「内容」には、独創的・先駆的研究か、新しいアプローチで行う研究か、応用研究か、等についても触れること。(文字は明朝体 10.5 ポイントを使用してください)

※上記(1)～(4)について簡潔に記載してください。

(文字は明朝体 10.5 ポイントを使用してください) の一文は記入時に消去してください。

9. 共同研究の目的（その意義・価値・構想理由等）

※共同研究を進める意義、価値、あるいはこの研究計画を構想した理由等について簡潔に記入してください。

10. 研究の実施状況（これまでの経過・進捗度、海外研究者グループとの関係等）

※この申請書による研究計画を行うために、これまでに先行的研究、準備的研究等を行ってきていれば記載してください。また今回共同研究を計画している海外研究者グループとの関係、これまでの共同研究の実績等があれば記載してください。

11. 共同研究スケジュール（項目別）

※研究計画をどのように実施するかについて、進行スケジュールを具体的に記入してください。  
旅費が必要となる現地調査、学会出席等は訪問先、目的、人数等を具体的に書いてください。

12. 2020 年度分申請援助金の使途内訳（使途別に具体的に記入）

（単位：円）

使途区分（内訳） ※記入時、記入例は消去して可	数量 （単位）	単 価	所要額
設備備品費（品名）			
〇〇解析装置	1 式	1,500,000	1,500,000
〇〇計測用端末	5 台	50,000	250,000
小 計			1,750,000
消耗品費（品名）			
〇〇実験の試験体	5 体	20,000	100,000
〇〇解析専用ソフト	1 個	100,000	100,000
事務用品	1 式	50,000	50,000
小 計			250,000
旅費（事項）例）〇〇に関する現地調査（行先△△）			
〇〇の現地調査（〇〇県〇〇市）2 名	2 回	100,000	200,000
〇〇学会発表（〇〇国〇〇市）1 名	1 回	500,000	500,000
共同研究者来日旅費（〇〇大〇〇教授…）	3 名	500,000	1,500,000
小 計			2,200,000
謝金（事項）例）調査補助 ○人×○日			
実験補助 5 人×10 日	50 人日	6,000	300,000
データ解析 2 人×30 時間	60 人時	5,000	300,000
小 計			600,000
印刷製本費（事項）			
論文印刷・掲載料	2 件	100,000	200,000
小 計			200,000
その他（事項）			
外部委託費（〇〇の調査）	1 式	360,000	360,000
車両レンタル料（〇〇調査のため）	2 回	20,000	40,000
試験体等輸送費（〇〇→△△）	1 式	500,000	500,000
共同研究者との打合せ費用	2 回	50,000	100,000
小 計			1,000,000
合 計（援助申請金額）			6,000,000

注：① 設備備品費の額は、申請援助金額の 30%を超えないものとする。

② 上記の使途区分（内訳）は必要に応じて追加できる。



13. 本研究の代表者及び共同研究者リスト

(1) 日本国

研究者	(フリガナ) 氏名	最終学校・専攻	年齢	所属機関・現職・学位 (学部・学科まで記入)
代表者	カジマ タロウ 鹿島 太郎	□□大学・建築学	50	〇〇大学大学院△△研究科 教授 (博士)
共同研究者	ヤマダ ジロウ 山田 次郎	△△大学・建築学	30	〇〇大学大学院△△研究科 助教 (修士)
	(以下同様に 記入)			

※氏名にはフリガナをカタカナで表記すること。

(2) 海外研究者グループ

研究者	(フリガナ) 氏名	最終学校・専攻	年齢	所属機関・現職・学位 (学部・学科まで記入)
代表者	(ポール スミス) Paul Smith	□□大学・建築学	45	□□大学△△学部 教授 (工学博士)
共同研究者	(リー シャオロン) 李 小龍	△△大学・建築学	30	〇〇大学△△学部 講師 (工学修士)
	(以下同様に 記入)			

※氏名にはフリガナをカタカナで表記すること。

